

令和8年度 食品ロス削減に係る取組・事業について
(市町・食品関連事業者・関係団体・県関係課)

資料5

分 野	A：家庭	B：小売・外食・宴会	C：その他
	1：住民啓発 3：食品ロスの実態調査 5：協力店舗等の登録 7：関係団体との連携 9：その他	2：キャンペーン・イベント 4：子供への啓発・教育 6：事業者への働きかけ 8：食材使い切り、リメイク料理	

①市町

団体名	松山市
事業名	食品ロス削減推進事業
目 的	市民一人ひとりの消費行動の変容を促すための取組や啓発を通じて、食品ロス削減を推進する。
事業内容	<p>食品ロス削減の啓発取組（分野：A・B・1・2・7）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な方法で食品ロス削減のつながる市民啓発を積極的に展開する。 【メディア啓発】 ・広報テレビ、CATV、広報ラジオ、広報誌 市ホームページ掲載、ストリートビジョン、市周辺サムネイル 【連携啓発】 ・企業、NPO、行政等との連携啓発 【イベント・展示】 ・環境フェア、その他市主催イベントでの展示ブース設置 <p>食品ロス削減の教育講座（分野：A・B・1・4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人までの環境教育の一環として、食品ロスの実態や原因のほか、削減のための工夫などを学ぶ機会を設ける。 【講座・説明会】 ・まちかど講座、学生説明、小学生向け環境学習帳作成 ・関係団体の説明会 ・ミニ環境フォーラム <p>③ 松山市食品ロス削減推進計画ワーキンググループでの連携（分野：A・B・7・9）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「松山市食品ロス削減推進計画」をもとに、関係各課で構成されるワーキンググループ内で連携しながら食品ロス削減を推進する。 <p>④ フードドライブ活動の推進（分野：A・1・2・7）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人等と連携し、家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンク団体を通じて必要としている団体等に届ける活動を実施するとともに、フードドライブセットの貸出等による、活動支援をする。 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市主催イベント等で開催 ・実施団体等へのフードドライブセットの貸出 <p>★市町の食品ロス削減に取り組む飲食店等を登録する制度（「おいしい食べきり運動推進店制度」）について</p> <p>取組内容：「3010 運動」に取り組む飲食店を募集し、登録事業者を市ホームページで紹介する。</p>

団体名	今治市
事業名	食品ロス削減推進事業
目的	家庭及び外食産業から排出される食品ロス削減を図る
事業内容	<p>フードドライブ (A・1・7)</p> <p>(1) いまばり環境フェスティバルや、市内フードドライブで、未利用食品を収集し、市内の子ども食堂へ分配。 ※市内フードドライブについては他課と共同し支所へも拡充予定。</p> <p>(2) 市のHPにて、市内フードドライブ実施店舗の周知。</p> <p>市民への啓発活動 (A・1・2・4・7・8)</p> <p>(1) 食品ロス削減についての出前講座を実施予定</p> <p>(2) 四国ガス(株)と共同で食品ロス×エコクッキング教室を開催予定 (R8.7.25)</p> <p>関係各所が実施するキャンペーンへの参加 (A・2)</p> <p>生ごみ処理機等購入補助金 (A・9)</p> <p>生ごみ処理機等を市内で購入された市民へ購入費の一部を補助。</p>

団体名	宇和島市
事業名	食品ロス削減推進事業
目的	食品ロスについて広報や啓発、教育を通じて、食品ロス削減への意識関心を高め、食品ロスの削減を図る。
事業内容	<p>① ダンボールコンポストの利用推進 (分野：A・1・4)</p> <p>市内の保育園等や小学校・中学校において、ダンボールコンポストを利用した3Rや食のリサイクルについての出前授業を開催する。 また、ダンボールコンポストを含む生ごみ処理機等の購入費用の助成を通じて、食品廃棄物のリサイクルを推進する。 食の循環についての意識啓発、及び、家庭で発生してしまった食品ロスをたい肥化により可能な限り有効活用し、また、処理コストの削減を図るもの。</p> <p>② 持ち帰り容器購入費支援 (分野：B・5・6・)</p> <p>「おいしい食べきり運動推進店」に登録している市内の飲食店等を対象に、持ち帰り容器の購入支援を行う。 外食時の「持ち帰り」の普及・促進を図るもの。</p> <p>③ フードドライブ活動への支援 (分野：A・1・7)</p> <p>市関連施設において、フードドライブを実施する。(後援) また、市内でフードドライブ活動するNPO法人に対し、必要経費の一部を補助。食品関連事業者及び家庭等から発生する食品ロスの削減を推進するもの。</p> <p>④ 食品ロス削減に関する出前教室 (分野：A・1・4)</p> <p>市内の小学校において、令和5年度に作成した環境教育教材をもとに出前授業を行うもの。</p>

団体名	八幡浜市
事業名	①市内企業等との連携協定 ②生ごみ処理機等の購入補助
目的	食品ロス削減の推進やごみの減量化を図る。また、企業等と協定し、食品ロス削減を通じて、ふるさとへの愛情の醸成や特産品 PR と活性化を図る。
事業内容	<p>①市内の児童施設等への菓子（おやつ）無償提供（分野：C・4・6） 市内にある菓子製造・販売メーカーと連携協定を結び、本社工場で作られる廃棄の可能性のある菓子を市内の保育所等におやつとして無償提供を受け、企業は廃棄にかかるコスト削減や従業員の仕事に対する士気向上、子どもたちは、地元にある企業を知り、味覚を通じてふるさとへの愛情が芽生えるきっかけとする。</p> <p>②食品ロス削減取組事業者及び銀行との連携（分野：C・6・7） 当市と食品ロス削減取組事業者と銀行と3者で協定を結び、食品ロス削減に対する意識向上に加え、担い手不足による未収穫産品の解消及び食品ロス削減に向けた消費行動への変容を促し、当市の特産品 PR と活性化を図る。</p> <p>③生ごみ処理機等の購入補助（分野：A・9） 家庭から排出される生ごみの減量、たい肥化するための家庭用電気式生ごみ処理機及び生ごみ処理容器の購入に対し補助金を交付。</p> <p>★市町の食品ロス削減に取り組む飲食店等を登録する制度（「おいしい食べきり運動推進店制度」）について 取組内容：八幡浜市内で営業を行う飲食店、宿泊施設のうち、申請のあった食品ロス削減の取組を実践している飲食店、宿泊施設を、「おいしい食べきり運動推進店」に登録し、市ホームページで紹介をする。</p>

団体名	新居浜市
事業名	食品ロス削減推進事業
目的	愛媛県との協調のもと、本市において食品ロスの削減が進むよう市民・事業者と共同し、取組を進める。
事業内容	<p>①「にいはま食品ロス削減推進計画」推進（分野：C・9） 食品ロスの削減に向け、事業者・行政が取り組むべき指針となる計画について、目標達成に向け推進する。</p> <p>②にいはま3Rネットワークの推進（分野：C・9） フードバンク・フードドライブの実施・協力事業者の登録を推進する。</p> <p>③組成調査の実施（分野：A・3） 削減推進計画において設定した推進目標の達成状況及び、家庭系食品ロス量を把握するため、組成調査を実施する。</p> <p>④おいしい食べきり運動推進店登録制度推進（分野：B・5・6） 食品ロス削減のために取組を実施している店舗について、市のHP等で積極的に店舗名や取組内容を紹介し、食べきり推進に向けた意識啓発を図る。</p>

団体名	西条市
事業名	ごみ対策費
目的	家庭等から排出される、生ごみの減量化及び堆肥としての再資源化を推進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。
事業内容	<p>生ごみ処理機等設置費補助金（分野：A・1・9） 市内の一般家庭が購入設置する生ごみ処理容器及び機械に補助金を交付し、家庭から排出される、生ごみの減量化及び堆肥としての再資源化を推進する。</p> <p>フードドライブの実施（分野：A：1・7） 市役所本庁舎内で食品ロス削減月間からフードドライブコーナーを設置している。</p> <p>★市町の食品ロス削減に取り組む飲食店等を登録する制度（「おいしい食べきり運動推進店制度」）について 取組内容：おいしい食べきり運動推進店（分野：B・5・6）</p>

団体名	大洲市
事業名	食品ロス削減
目的	持続可能なまちづくりを推進するため、市民へ食品ロスの実態を伝え、自分ごととして捉えてもらうことを目的として啓発活動を実施する。
事業内容	<p>①市民への周知啓発（分野：A・1・8） 市公式ホームページに市内の食品ロスの現状、食品ロスが起こる要因、身近にできる食品ロス対策についての記事を掲載するほか、忘・新年会シーズンにおける食品ロス削減の啓発を行う。</p> <p>②大洲市「おいしい食べきり運動推進店」の登録推進（分野：B・5・6） 市公式ホームページ、SNS等において、PRを行い、本制度への登録推進を図る。</p>

団体名	伊予市
事業名	食品ロス削減推進事業
目的	食品ロスについて広報や啓発等を通じて、食品ロス削減への意識や関心を高め、食品ロス削減を推進する。
事業内容	<p>① 環境教室の実施（分野：C-7） 市域の団体等が実施する勉強会に講師として参加し、食品ロス削減及び、ごみの削減等について啓発を行う。</p> <p>② 庁内への啓発（分野：B-2） 懇親会等における「宴会5箇条」と「3010運動」の実施を呼びかける。</p> <p>③ 市民への啓発（分野A-1） 広報誌やHPにおいて、食品ロスに関する記事を掲載し、周知する。 市役所にて、パネル展を開催し周知、啓発活動を行う。</p> <p>④ 伊予市「おいしい食べきり運動推進店」事業（分野：B-5） 推進店を募集し、外食時における食品ロス削減について協力を呼びかける。</p>

団体名	四国中央市
事業名	1.学校給食における食品ロスに対する取り組み（教育総務課） 2.「四国中央市おいしい食べきり運動協力店」登録事業（生活環境課） 3.フードドライブの実施（生活環境課）
目的	食品ロスの削減が進むよう、教育現場や食品提供店から推進を行う。
事業内容	教育現場での啓発の実施（分野：C・4） 栄養教諭による栄養指導や食育、「食育だより」などの配布による啓発、「食育月間」である6月や11月に学級単位で残飯ゼロを目指す取り組みを行う。 食品ロス削減に取り組む飲食店等を登録する制度（「おいしい食べきり運動推進店制度」）について（分野：C・5） 取組内容：食品ロスの削減に協力してくれる店を募集し、「四国中央市おいしい食べきり運動協力店」として登録し、市HPで紹介する。 フードドライブの実施（分野：A・2） ・市役所市民交流棟1階にて令和7年10月にフードドライブを実施、市内のこども食支援団体等へ提供することにより資源の循環を図る。市公式HP、市広報誌（10月）にて周知。 ※提供：市内こどもの食支援団体等6団体（予定）

団体名	西予市
事業名	食品ロス削減に関する事業
目的	食料資源の有効利用やゴミ自体を減らすことによる処理費等の削減
事業内容	市民への周知啓発活動（分野：A・1） 市要綱に基づき委嘱している環境委員（333名）に家庭系ごみの減量化の一つの方法として食品ロス削減方法を周知する。旧町（5町）毎に、5月～6月の間に環境委員会を開催し周知啓発を行う。 食品ロス削減・食べきり宣言店舗推進事業（分野：B・5、6） 宴会時の食べ残しを減らす取り組みを実践するなど食品ロス削減に協力していただける市内の飲食店、宿泊施設等を募集し、「おいしい食べきり運動推進店」として市が認定登録。登録店については、取組内容を市のホームページや広報誌等で広く紹介し、食品ロス削減をアピールしていく。

団体名	東温市
事業名	東温市環のまちづくりプロジェクト（平成18年度～） 環境省地球温暖化対策国民運動『COOL CHOICE』事業として展開
目的	食品残さの堆肥化による資源循環型農業の展開、地場産給食、地産地消・食育推進事業の一環として、食品ロス削減の取り組みを推進する。
事業内容	①食育推進基本計画等と連携した取り組みの実施（分野：C・4・8） 食育推進計画に基づき、食育・フードマイレージ学習（地場産給食・地産地消）など、自らのライフスタイルを見直し、自分にできることに「気づく」ため、環境教育の一環として展開する。 ②「おいしい食べきり運動推進店」登録制度の実施（分野：B・5・6） 市内で食品ロス削減に取り組む飲食店等を「おいしい食べきり運動推進店」として登録する制度について、現在登録がないことから積極的に周知を図る。

団体名	上島町
事業名	食品ロス削減につながる啓発活動の推進
目的	町内で様々な啓発活動を積極的に行い、幅広く食品ロス防止に努める。
事業内容	食品ロス削減に関する特定の事業はないが、下記の環境保全に関する取組内で啓発 (A1、A4) クリーンセンターの見学や環境美化ポスターの募集等を行い、環境保全のほか、食品ロス削減につながる啓発活動を実施。 また、環境美化ポスターは町広報誌へ掲載することで、町全体に向け啓発活動を実施。

団体名	久万高原町
事業名	食品ロス削減推進事業
目的	家庭や事業者が、それぞれに合った食品ロス削減の取り組みを行うことで、町内から発生するごみの量を減らすとともに、町民の食品ロス削減に対する意識向上を図る。
事業内容	①生ごみ処理容器設置補助金交付事業（分野：A・9） 生ごみ処理容器の購入費用の補助を行い、ごみとして出される食品の量を減らす取り組み。 ②町民に対する啓発活動（分野A・B：1） 町から住民へ支給している資源ごみ袋に、食べ残しゼロの啓発文言を印字し、住民への啓発活動を行う。 ③「3010運動」の推進（分野：B・1） 町職員や住民へ「3010運動」を広報等で周知する。

団体名	松前町
事業名	ごみ分別アプリ 松前町「おいしい食べきり運動推進店」
目的	家庭・外食産業をターゲットとした食品ロスの削減を図る。
事業内容	ごみアプリを利用した啓発（A・1） ごみ分別アプリのインフォメーション機能（アプリ導入端末へのプッシュ通知機能）を利用して、食品ロスの削減の重要性について啓発している。

団体名	砥部町
事業名	おいしい食べきり運動推進事業
目的	外食産業の食品ロスの削減を図る。
事業内容	<p>①歓送迎会や新忘年会の時期には、町職員及び町内の飲食店に「宴会5箇条」や「3010運動」の推進を行う。</p> <p>②砥部町「おいしい食べきり運動推進店」登録の推進。 食品ロス削減に取り組む町内飲食店を募集して、砥部町「おいしい食べきり運動推進店」として登録し、町は、店舗に登録証を発行するとともに、登録店舗の名称や取組内容をホームページで公表する。</p> <p>★市町の食品ロス削減に取り組む飲食店等を登録する制度（「おいしい食べきり運動推進店制度」）について 取組内容：募集を行い、応募店には登録証を発行する。</p>

団体名	内子町
事業名	食品ロスに関する啓発事業
目的	食品ロスの実態を知ってもらい、廃棄物の削減に資するため
事業内容	<p>町民の環境教育出前講座（分野 A・1） 町民の学習会に出前講座として職員を派遣し、食品ロスの実態や、日ごろの心がけの大切さを説明した上で、家庭で取り組める食品ロス解消のコツを紹介する。 併せて環境に関する最近の話題提供を行い、環境への意識啓発を高める機会とする。</p>

団体名	伊方町
事業名	おいしい食べきり運動推進店登録の募集案内
目的	推進店を増やし、フードロス削減を図る。
事業内容	おいしい食べきり運動推進店登録の募集案内を実施する。（分野：B・6）

団体名	松野町
事業名	食品ロス削減推進事業
目的	啓発活動を行い、食品ロスの削減に取り組んでいく。
事業内容	<p>①協力店舗等への登録（分野：B・5・6） 飲食店への「おいしい食べきり運動推進」に関する協力依頼</p> <p>②職員への啓発（分野：B・2） 歓送迎会、忘年会等における「3010運動」の実施の呼びかけ</p> <p>③住民啓発（分野：A・1） ポスター、チラシ、広報等による食品ロス削減に向けた啓発活動の実施</p>

団体名	鬼北町
事業名	食品ロス削減推進事業
目的	食品ロス削減に係る関連情報を発信し、町民に関心を持たせ町内の食品ロスの削減を図る。
事業内容	<p>①食品ロス削減の啓発活動（分野：A・B・1・6・8） 鬼北町広報誌等を利用して、食品ロス削減の啓発を行う。</p> <p>②生ごみ処理機・コンポスト等の設置補助金（分野：A・9） 食べ残しの再資源化対策として、電気生ごみ処理機・コンポストの設置に対し補助金を交付する。</p>

団体名	愛南町
事業名	おいしい食べきり運動推進事業
目的	家庭内及び外食産業の食品ロスの削減を図る
事業内容	<p>① 住民啓発（分野：A、B・1） 町広報誌、かんきょうかわら版、CATV等での啓発活動</p> <p>② 協力店舗等の登録（分野：B・5、6） 事業者へのおいしい食べきり運動推進店への登録協力依頼</p> <p>③ フードドライブ常設コーナーの設置（分野：A・1、7） 愛南町社会福祉協議会と連携したフードドライブ常設コーナーを本庁・支所庁舎内に設置</p>

②食品関連事業者

団体名	株式会社 フジ
事業名	—
目的	「豊かな暮らしづくりを提案し、地域社会の発展に貢献し、人々を大切にする」という理念のもと、地域社会に密着した経営を推進
事業内容	<p>[事業ごとに上記の分野から該当する事項を選んでください。]</p> <p>フードドライブ活動の実施（分野：B・1・2） お客様と必要とされる団体への橋渡しができる拠点を増やし、より多くの食品が提供できるように、県内全店舗での実施を目指す。 フードドライブ活動がより活発になっていくよう環境を整備していくことと、お客様への周知活動も実施。</p> <p>食品ロス削減月間の取り組み（分野：B・1・2） 食品ロス削減月間である10月に店頭での告知物やアプリ・SNSを通じて、地域のお客様へ食品ロス削減にむけたアクション（てまえどりなど）を紹介、エシカル消費行動の推進などとあわせて啓発を行う。</p> <p>事業活動で生じる食品廃棄物の削減(分野：B・9) AIなどデジタルを活用した発注管理システムを全店導入し、活用活用分野を拡大し、運用を繰り返すことによる精度の向上。 各店の廃棄ロス実績の見える化による、全員で取り組む意識の醸成。 ガス置換包装機の導入による販売期限の延長（対象商品拡大）。 削減から再利用に向けた新たな取り組みへのチャレンジ</p> <p>(参考資料) ホームページアドレス サステナビリティ 株式会社フジ 会社案内サイト 〈https://www.the-fuji.com/company/sustainability/〉</p>

団体名	ヤマキ（株）
事業名	—
目的	—
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・返品量の把握（分野：C・3） 納入期限切れの商品は当社に返品される。現在、その数量を把握できていないため、まずは、実態把握する。 ・だし抽出残渣の有効活用（分野：C・9） 活用できていないだし抽出残渣の有効活用（アップサイクル）を検討する。

③関係団体

団体名	特定非営利活動法人 e ワーク 愛媛
事業名	1) えひめフードバンク愛顔によるフードバンク事業 2) 全国食品ロス削減研究会をとおした食品ロス削減に関する研究・調査・広報・啓発・実践事業
目的	1) 食品ロス削減の推進、未利用食料の活用による地域再生・地域活性化推進、未利用食料活用による食料必要者との食料シェア 2) 食品ロス削減の推進、フードバンク活動のあり方・活動方法の方向性確認、子どもや若年層の啓発
事業内容	1) えひめフードバンク愛顔の活動 ①県内講演・講義（高校、食品企業、県民参加セミナー、福祉・人権団体等）（A,B,C-1,2,4,6,7,8） ②県外講演（A,B,C-1,2,4,6,7,8） ③学生・一般見学・研究調査受入（C-1,4,7） ④イベント等を活用した情報発信（A,B,C-1,4,6,7,8） ⑤メディア活用した情報発信 新聞、SNS等 Web 発信（A,B,C-1,4,6,7,8） ⑥県内外団体との勉強会・会議開催・出席（A,B,C-1,2,3,4,6,7） ⑦各種食品ロス削減推進講座出席（C-1,2,3,4,6,7） ⑧一般啓発資料、子ども用啓発冊子配布（A-1,4） ⑨フードバンク食料活用先の拡大（A,B,C-6,7） ⑩通常フードバンク活動（A,B,C-1,2,3,4,6,7,8） 2) 全国食品ロス削減研究会の活動 ①フードバンク食料の配布方法とその状況について研究発表・冊子配布（C-1,6,7） ②食品ロス削減に関シする勉強会開催（A,B,C-1,2,3,6,7,8）

団体名	一般社団法人 愛媛県食品衛生協会
事業名	—
目的	食品ロス削減が進み、県民にこの活動が広く周知されるよう、食に関する衛生管理とあわせ、各種講習会参加者や協会会員店舗や施設にチラシ配布を行い、「食品ロス」周知活動に協力する。
事業内容	昨年度同様、各支部へチラシを送付し、窓口に来られた方や各種講習会参加者へ配布し、食品ロス推進の重要性について周知を行う。

④県庁関係課

団体名	県消費生活センター
事業名	おもいやり消費普及啓発事業
目的	環境や人、地域をおもいやる消費活動について、消費者一人ひとりが「おもいやり消費」を心掛けるきっかけとなるよう、環境へのおもいやりをテーマに商業施設でイベントを開催し、意識の向上を図る。
事業内容	<p>○おもいやり消費普及啓発キャンペーン（分野：A・1、2、4、7） 令和8年11月に県内の大型商業施設において、おもいやり消費普及啓発イベントを開催予定</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもいやり消費に関する活動に取り組む団体や活動事例の照会 ・トークセッション ・おもいやり消費のパネル展示、クイズ など <p>（「おもいやり消費」とは、 環境保護、フェアトレード、被災地支援など、人や地域、環境について課題を考えたり、そうした課題に取り組む事業者等を応援したりと、様々なおもいやりを込めて行う消費行動のことであり、「エシカル消費（倫理的消費）」をわかりやすくあらわしたものである。 環境に配慮した消費行動のテーマの一つとして、食品ロス削減を含む。）</p>

団体名	産業技術研究所 食品産業技術センター
事業名	産業技術研究所試験研究費 （ゼロエミッションに向けたうめ素材特性の解明と応用）
目的	食品業界におけるゼロエミッション推進と収益性の向上を目的に、試験研究を通じて、うめ加工技術の高度化と食品残さの利活用に取り組む。
事業内容	<p>効率的抽出、浸透技術の加工工程への応用方法の検討（分野：C・9）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梅酢抽出効率の向上による歩留り改善効果（果皮破れ防止）の検証 ・県内主要品種におけるカリカリ梅硬化剤浸透効率の検証と硬度評価 ・残さ利活用を目的とした加工品開発及び評価

団体名	愛媛県 農政課
事業名	6次産業化活動支援事業費のうち6次産業化チャレンジ総合支援事業(平成25年度～令和8年度)
目的	県内における6次産業化等の取組みを支援し、所得の向上・農山漁村の活性化を図るもの。
事業内容	農林水産物を活用した6次産業化（農林水産物の生産から商品の開発、販路開拓）の総合的な取組みに対する助成（C・9）

団体名	愛媛県 畜産課
事業名	地産地消飼料増産対策事業費のうちエコフィード利用促進事業 （平成17年度～令和12年度）
目的	「愛媛県酪農・肉用牛生産近代化計画」に定める飼料の自給度の向上に向けた自給飼料の総合的な確保対策のうち、食品残さの飼料化に取り組むもの。
事業内容	○安全性評価事業（分野：C・9） 生産者から依頼のあった畜産物への安全性が担保されていないエコフィードについて、安全性や品質の評価を実施

団体名	保健体育課
事業名	予算化している事業はない
目的	学校給食における食品ロスの削減
事業内容	<p>(分野：C・4)</p> <p>学校や調理場において、残食量の計測や食べ残しの少ない献立作成に努めたほか、栄養教諭による食育の一環として児童生徒へ指導。また、教科（家庭科、社会科等）においても食品ロスに関する食育を実施。</p>